

小学校区編制にかかる基本計画（案）

第2回住民説明会 主な意見まとめ

上御系小学校 令和2年10月31日（土）10：00～11：10 参加人数：9人

<スケジュールについて>

- ・校区再編に伴う様々な問題は、再編が早ければ早いほど解決しやすい。長期的な戦略をきちっとたて、逐一議論して、かつ継続して審議して早急に進めるべき（匿名）。

下御系小学校 令和2年10月31日（土）14：00～15：15 参加人数：14人

<校区再編について>

- ・わざわざ同じ敷地に2校建てるよりは、最初から1校の方がメリットは大きい。南伊勢町も1校にし、高台に建っているが子ども達も不自由感じていない。大人の事情で危惧しているだけではないか（浜田地区）。
- ・学校教育法の制定はかなり古い。また、国が少人数学級の方針を出そうとしている。方針が出てから再検討すべきではないか。耐用年数がそれぞれ大きく異なっているので、大淀小学校だけ先に建替え、他の小学校は後で再検討したら良いのでは（大淀地区）。

<説明会について>

- ・資料があり、大変分かりやすかった（浜田地区）。
- ・近隣市町ではPTAや住民、先生等が話し合った意見を吸い上げて計画を策定したはず。明和町は逆。まず始めに住民説明会を行ってから計画案を策定すべきではなかったのか（大淀地区）。

大淀会館 ①令和2年11月 1日（日）10：00～11：35 参加人数：17人

②令和2年11月 1日（日）14：00～15：40 参加人数：9人

<校区再編について>

- ・国が少人数教育の方針を出す方向で動いている。とりあえず大淀小学校だけ先に建替え、他の学校は国の方針が出てからの再編でも遅くないのでは（中区地区）。
- ・私の聞く限り、23号線より南への移転に多くの親は賛成している（山大淀地区）。
- ・私の聞く限り、23号線より南への移転に多くの親は賛成している（東区地区）。

<コミュニティ、跡地利用、まちづくりについて>

- ・今の状況では、学校が無くなると地域が過疎化するのでは。行政がまちづくりを怠った結果ではないか。町のまちづくりの考えを示してほしい（山大淀地区）。
- ・大淀小学校だけ耐用年数が迫っている。大淀小学校だけをまず今の場所へ建て替えるべき。安全も大事だが、それよりもコミュニティが大切だ。この周辺で家を建てる人がいなくなる（中区地区）。

- 公共施設などが無くなり、誰がここに家を建てて住もうと思うのか。町は海岸沿いのまちづくりをどう考えているのか（中区地区）。
- 企業誘致は無理だ。明和町へ持ってくるくらいなら海外へ持っていった方が利益出る。もっと他のことで財政対策を考えるべき（東区地区）。
- 学校が今のまま残れば、それがまちづくりになる（中区地区）。
- 町は本当にまちづくりについて考えているのか。具体的な案が出ていない（中区地区）。
- 地域の住民自身が、コミュニティやまちづくりについて新しい考えを持って取り組むべきだ（東区地区）。

<防災面について>

- 旧校舎を津波避難タワーのような機能を持たせることは本当に可能なのか（東区地区）。
- 大淀小学校について、もし再編が決まれば、津波が来ても大丈夫なように避難タワーとして活用できるよう補強など行い、今後も維持管理を行ってもらえるよう確約してもらえるのか。そうなった場合、今の体育館と校舎の間がかなり狭く通りづらいので、安全上、外付け階段を校舎正面にもう一つ整備するべきではないか（中区地区）。

<教育面について>

- 保護者として、1クラス30～35人で再編していただいたらありがたい。また、あるクラスは学習が遅れている、いじめが起きている、といったことのないようにお願いしたい（東区地区）。

<説明会について>

- 松阪市は、先に先生や保護者などにアンケートをとってから再編の方針をまとめた。伊勢市も、まずはPTA等に話を聞いてから案をまとめた。明和町は逆。その辺、今後の進め方は考慮すべき。校区再編について誤った認識を持った住民も沢山いる。誤解を解くような説明も必要ではないか（中区地区）。
- 近隣はまず住民にアンケートをとってから校区の検討に入った。明和町は進め方が逆だ。スケジュールを出されると、もう決まっていると感じる（中区地区）。
- 資料があり、大変わかりやすかった。
- 20年後では斎宮、明星両地区で今とそこまで開発状況は変わらないはず。より詳細な分析（人口動態など）を行って計画を立てて進めた方が住民も納得しやすい（東区地区）。
- 校区編制により削減された経費の使い道を示した方が絶対に納得してもらえる。例えば、削減分を地域活性化のこういうために使う、など（東区地区）。
- スケジュールに書いてある様々な検討委員会と住民説明会を並行して進めていった方が良い。その方が住民も再編へ向けて心が動いていくはず。様々な意見も出るはず。検討委員会をもっと早く始めてほしい（東区地区）。
- もっと住民に対して意見を聞くべきでは。平成23年から検討してきた内容が本当に住民に伝わっているのか（中区地区）。
- 未就学の保護者達はそんな先の事は聞く耳持たない。もっと年配の人の意見を聞くべきではないか（中区地区）。

- 正直、明和町はこんなにも住民の意見を聞いてくれるのか、と思った。逆にすごい、と思った（山大淀地区）。
- もっと具体的な案がほしい。その方が納得してもらいやすい。再編には大賛成。今の計画では、各地域の歴史や文化といった教育が、再編された時に弱くなると思う。プレていきそうな気がする。再編されて学校規模が大きくなった時に、地域の中の細かな大切なものを薄れさせずに継承していくような具体的な提案や対策があれば、完璧な計画だと思う。一番不安なのはその部分である（東区地区）。

<その他>

- 町立なら、PTAの負担（給食費など）をゼロにし、町が負担すべき（東区地区）。
- 説明会に来ているメンバーは異動で変わるのか。複数年の計画なので心配（東区地区）。

斎宮小学校 令和2年11月 7日（土） 10:00～11:30 参加人数：22人

<自由校区について>

- 自由校区の2年間の移行期間について、再編時に小学校に在学している児童が卒業するまでとすることも一つの案とのことだが、私はもっと下の子がいる。更に勝見在住だが北野の通学団に入っている。もし北野地区と同じ扱いで再編小学校へ行くことになれば、兄弟でバラバラの学校となりPTA活動の負担も増える。自由校区についてもっと柔軟に、年が離れた兄弟を持つ保護者のことも踏まえて検討してほしい（勝見地区）。
- 自由校区について、個人単位なのか地域単位なのか、また2年間限定では色々と問題が起きてくる。もっと具体的な案がほしいのと、もっと通いやすい状況を作してほしい（平尾地区）。

<教育面について>

- コミュニティスクールについては先進地の事例もあると思うので、町としてどう運用していきたいかなど、もっと具体的な案を出してほしい（勝見地区）。

<スクールバスについて>

- 前回の説明会では4kmがスクールバスの利用目安だったが、今回3km以上に変わっている。他の学校においても3km以上でスクールバスを利用できるのか（平尾地区）。

<防災面について>

- 耐用年数を述べて計画しているが、耐震結果など現在の安全性能は大丈夫なのか。（平尾地区）。

<財政面について>

- 出していただいた費用対効果について、60年だとピンと来ない。10年単位などで近未来的な見せ方できないのか（勝見地区）。
- 費用対効果について、斎宮小学校にあわせた20年先の計画でも良いのでは（平尾地区）。

<コミュニティ、跡地利用、まちづくりについて>

- ・小学校と地域との関係は、再編されても続けてもらわないと困る。先進地事例を調べて確認しながら進めてほしい（中村地区）。

<スケジュールについて>

- ・経費を削減できるのであれば、斎宮小学校と明星小学校の再編をもっと早くしてはどうか。さらに、その方が早く安全な建物で教育ができる（平尾地区）。

明星会館 令和2年11月 7日（土） 14：00～15：30 参加人数：13人

<校区再編について>

- ・明星地区は、済生会病院があり、学校が近く、駅も近く、すごく良い場所である。松阪や伊勢から転入して家を建てて住んでいる方も多い。そういう点では明星地区に学校があることで転入がまた増える、という別の観点からもみてほしい。20年先の第2期再編小学校の建設地として、参考にしてほしい（匿名）。
- ・明星小学校の再編は20年先の話であれば、今の古い校舎を20年維持していく必要がある。しばらく残る小学校の校舎の修繕など、そこへ力を入れるべき（本郷地区）。
- ・校区再編で仮に有爾中の子が明星小学校へ通うことになった場合、通学路の整備はどう考えるのか。菘村の歩道橋が古いし、JA明星支店の信号の交差点は車が猛スピードで突っ込んできて危ないので、歩道橋などの整備をこの際お願いしたい。妻ヶ広の広い道にも横断歩道がほしい（明星地区）。
- ・より安全な場所にあって、まだ新しい修正小学校を再編小学校として改築してはどうか。費用も削減できる（匿名）。

<教育面について>

- ・校区再編後の1クラスの人数は17、18人くらいが良いのでは。少人数であれば学力も付きやすいはず（匿名）。

<防災面について>

- ・再編小学校では、あらゆる災害を想定したものをお願いしたい（匿名）。

<スクールバスについて>

- ・小学校1年生がいきなり第2グラウンドまで徒歩で通うのは酷。スクールバスの導入をお願いしたい（匿名）。

<説明会について>

- ・もっと参加してもらえよう、PRを考えるべき（明星地区）。
- ・有爾中校区について、再編自体に理解を示す人とそうでない人と様々だが、再編された際の通学路や学校の行先、時期などハッキリしていない事に対しての不安はほとんどの

方が持っている。もっと具体的な案がほしい。そして住民と具体的に詰めながら進めてほしい（有爾中地区）。

修正小学校 令和2年11月 8日（日） 10:00～11:50 参加人数：53人

<校区再編について>

- 校区再編で通学路の検討を機に、地域の方たちの交通手段についても考えてほしい（明星地区）。
- 将来のある子を第一に計画してほしいが、同時に地域の事も考えてほしい。特に、弱者の意見を大切にして進めてほしい（明星地区）。
- 学校から頂いた人口推計からすると、令和7年度は60名弱となり、複式学級が解消されるのではないかと。保護者の方々も廃校は嫌だが複式学級が続くのであれば仕方ない、と思っている方が多いが、複式学級が解消されれば考え方が変わる（有爾中地区）。

<自由校区について>

- 自由校区について「自由」とは様々な意味があり、極端に言うと斎宮小学校が嫌だかや明日から明星小学校へ通うことも「自由」である。自由校区の定義があやふやなのでもっと具体的に決めていただきたい（有爾中地区）。

<教育面について>

- 今後50年、100年を見越した中で、より教育の質を上げた教育内容にしてほしい（明星地区）。

<防災面について>

- 大淀小学校と下御糸小学校の津波避難タワーのような活用は、ハザード区域内で危険だから再編を行うのに矛盾しているのでは（明星地区）。

<財政面について>

- 60年間の費用対効果の検証を行ったのであれば、60年間分のスケジュールもあるのか。あれば出してほしい（有爾中地区）。
- 費用対効果について、10年くらいの現実的な予算計画も示した方が良いのでは。また借金で事業を行うことのないようにしていただきたい（明星地区）。

<コミュニティ、跡地利用、まちづくりについて>

- 地域コミュニティについては、校区再編を待たずに今からできることだ。今から対策してほしい（明星地区）。

<説明会について>

- 地域と十分に話をして詰めていってほしい（有爾中地区）。
- 令和7年度に校区再編となれば、今の1年生の子が6年生になったら再編することになるので、この学年が一番負担かかる。ずっと複式学級で学習してきた6年生でいきなりクラスの人数が増える。就学前の子も複数年を複式学級で過ごすので、同じ状況だ。地域の声より当事者となる家庭や、ある程度大きい子自身の意見を聞きながら進めてほしい（有爾中地区）。
- 保護者の声をしっかり聞いてほしい。早く対応してほしい（有爾中地区）。
- この説明会の内容を修正地区で行う意味が分からない。修正地区にとって内容が薄い。今後は修正地区に絞った説明会をしてほしい（有爾中地区）。
- 大学教授の答申から庁内会議を経て計画を策定されたとのことだが、順序が逆だったのでは。子ども達に押し付けているとしか聞こえない。子ども達の意見が大切なので、まずは子ども達の意見を求めてそれを基に保護者へ聞き取りを行い、それらの意見をまとめて専門の方に意見を聞いて計画案を作り、その計画案を持って地域住民に協力を求める、といった流れにしていきたい（有爾中地区）。
- 北部の3校は防災面から切迫性があり優先的に再編を進める必要があるが、斎宮、明星の両小学校は切迫性がない。その部分を丁寧に説明してほしい（明星地区）。

<スケジュールについて>

- 各学校のPTA活動について、学校や保護者も混乱すると思うので、早めの対応をお願いしたい。保護者の声を大切にしてほしい（斎宮地区）。
- 令和7年度を再編時期の基準にするのは良いとして保護者の意見を聞きながら進めてもらいたい。意見がまとまらないからといって再編時期を後年に延ばしていくのもそれはそれで困る。保護者は何年も前から様々な準備が必要。さじ加減が難しいが、多少強引に意見等を切ってもらって進めるのも良いのでは（有爾中地区）。

<その他>

- 教育を考える会がまだ浸透していない部分がある。今後は地域や学校、PTA、さらに未就学児の保護者や行政とも協力して様々な問題を解決していけるような会にしたい（有爾中地区）。
- 今後発足する準備委員会はどんなメンバーを考えているのか。有爾中地区の方も入れてもらえるのか。また、大元の委員会の中に小委員会みたいなものを作っていく発想はないのか。例えば修正小学校の再編だけを考えるようなものとか（有爾中地区）。

ご意見等記入用紙より

受付件数：8件（上御糸校区：1件、下御糸校区：0件、大淀校区：1件、
斎宮校区：0件、明星校区：2件、修正校区：2件、匿名：2件）

<校区編制について>

- 小学校入学前の保護者が不安に思わないように、また、小学校生活について子ども達が落ちついて学校生活を送れるように、子ども達の様子をしっかりと見守りながら編制を進めてほしい。そして地域より保護者に意識を持ってこの計画を進めて行って欲しい（匿名）。
- もう少し周りの地域からの通学を考えて人数を増やす工夫をして、廃校はなるべく考えないでほしい。37号線を渡って通学するのも不安だし、スクールバスを走らせるのも予算が必要。廃校跡地利用を考えて予算を作るより現状維持を考えてほしい。防災の面からみても修正小学校の立地は一番安全である（有爾中地区）。
- 明星小や斎宮小の再編については、これから検討する時間が多大にあるから、建築場所等も十分に検討できるのでは（明星地区）。
- 少子化における教育環境の整備のため、また児童の人間構成の在り方として重要なため、校区再編は賛成である。また、修正小学校区において各個人の学校選択は、学区の変更がない限り統一が良いのではないかと。また、修正学区は明星地区であり、明星小学校への編入が良いと思われる（有爾中地区）。
- 修正小学校が明和町全域で1番高い敷地であり、校舎を増築すれば、明和町の小学校全生徒を一番安全な教育環境の下で学習することが可能であり、工事費も安く済むのではないかと。南伊勢町はスクールバスで送迎しており、明和町においてもスクールバスを整備すれば、1校区でも問題ないのではないかと（明星地区）。

<自由校区について>

- 自由校区については今までの子ども会活動やPTA活動に大きく影響する。今までの流れがあるので、学校と保護者が混乱しないよう、きちんとして頂きたい（匿名）。

<再編小学校の施設について>

- 現在の学童施設は広さに余裕がなく密の状態である。コロナ禍でもあるので、新しい学校の学童施設は、余裕のある広さにして頂きたい（佐田地区）。

<教育面について>

- 学校教育法記載の学級数について、1956年制定なので古い考えではないかと。また、明和町の考えにおいて、少人数とは何人なのか（大淀地区）。
- 再編小学校では今までの校区に捉われず、地域の歴史や文化等に関する教育が行えるように、とあるが、校区再編後の計画では遅いのではないかと。具体的に回答を頂きたい（大淀地区）。
- 1クラス17名～20名ぐらいが理想ではないかと。先生の声が教室全体にいきわたり、教育環境が良く、学習能力もアップするのではないかと（明星地区）。

<防災面について>

- 旧校舎、体育館を含め緊急津波避難施設として残すことを確約してほしい（大淀地区）。
- 行政としては、あえてハザード区域内に盛土して学校を建設することは考えられない、とあるが、緊急津波施設のタワーまで逃げられない方のことも考えているのか（大淀地区）。
- 大淀小学校の建物敷地部分及びグラウンド部分を津波浸水対策として5m盛土した場合、概算で約6億円程度必要とあるが、避難の場所だけで十分では。また、費用が曖昧だ。さらに、技術が進歩しており盛土以外の方法があるのではないか。そして、津波避難タワーには、膨大な費用がかかっているのに、盛土には費用が出せないのか（大淀地区）。

<財政面について>

- 県費教職員の人件費を含めると約250億円程度の削減とあるが、町財政に関係あるのか（大淀地区）。
- 木造が一番高く約36億円とあるが、小さな学校にすれば費用削減可能では（大淀地区）。
- 校区再編を進めるにあたり、町財政についても考える必要がある（有爾中地区）。

<コミュニティ、跡地利用、まちづくりについて>

- 地域の絆をより強くし、地域を活性化させていくことを狙うとあるが、小学校が無くなるのに絆が強くなるのか。具体的に回答いただきたい（大淀地区）。
- 過疎化対策として重要なのは、地域の皆様の活力であり、それを支えるのが行政である、とあるが、過疎化対策から逃げていないか。町として対策を考えているのか（大淀地区）。
- 町全体の考え方として、学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、とあるが、町として努力をしているのか（大淀地区）。
- 学校を残すことが、まちづくりになるのではないか（大淀地区）。

<スケジュールについて>

- スケジュール案は決定ではなく、今後の様々な情勢やいただいたご意見等により適宜、見直しを行い修正していくとあるが、各学校のPTAや住民の意見を聞いてからスケジュール等を決めるのではないのか。伊勢市や松阪市の場合、PTAや住民、学校の先生等で検討して編制統合等を進めているはず（大淀地区）。
- 時期が遅延するかもしれない…と言われるより、ピシッと令和7年4月に開校、と言っていた方が安心する（佐田地区）。

<説明会について>

- 現在この問題に直面している父兄を主体にまとめてはどうか。また、意見聞き取りでは、発言も少ないので、選択式のアンケートで意見収集し、その結果に対し自治会全体で協議すべきではないか（有爾中地区）。
- 児童数の減少や学校の老朽化もあり、学校統合はやむ負えないと思っている。ただ、税金を納めている町民として、役場の内部で決めたことを後で町民へ説明している感がある。民主主義であれば、町民の意見を取り入れながら骨格や方針を示すべきなのは。すべての町民の意見を聞くことは難しいことは理解しているが（匿名）。

